

(別紙2-3)

事業所名:グループホーム 菜の花の家

作成日:平成 27 年 1 月 9 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練は年に6回(火災時想定4回、水害時想定2回)行っているが、備蓄品(食料・飲み物)の準備ができていない。また、現在地域の方の殆どが高齢者なので、災害時の連携が難しい状態。	地域の方や消防団と行える訓練を年に1回は計画、実行する。当ホームが災害時の避難場所になれるよう備蓄品の準備や、職員の知識を高める。	地域の消防団との連携、連絡体制を行い、当ホームでの避難訓練にも参加してもらえるよう関係作りを行う。また、当ホームが災害時の避難場所になれるように備蓄品も可能な限り準備をする。知識を高めるために1年に1回は防災について勉強会を開く。	1~2年
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。